

しあわせ

しまざきとうそん しあわせ
～島崎藤村「幸福」より



LEVEL
1



朗読音声のダウンロード
Audio download

★読む前に よまえ Before you read

《多読の読み方》

たどくよかた
多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。
つぎの4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む



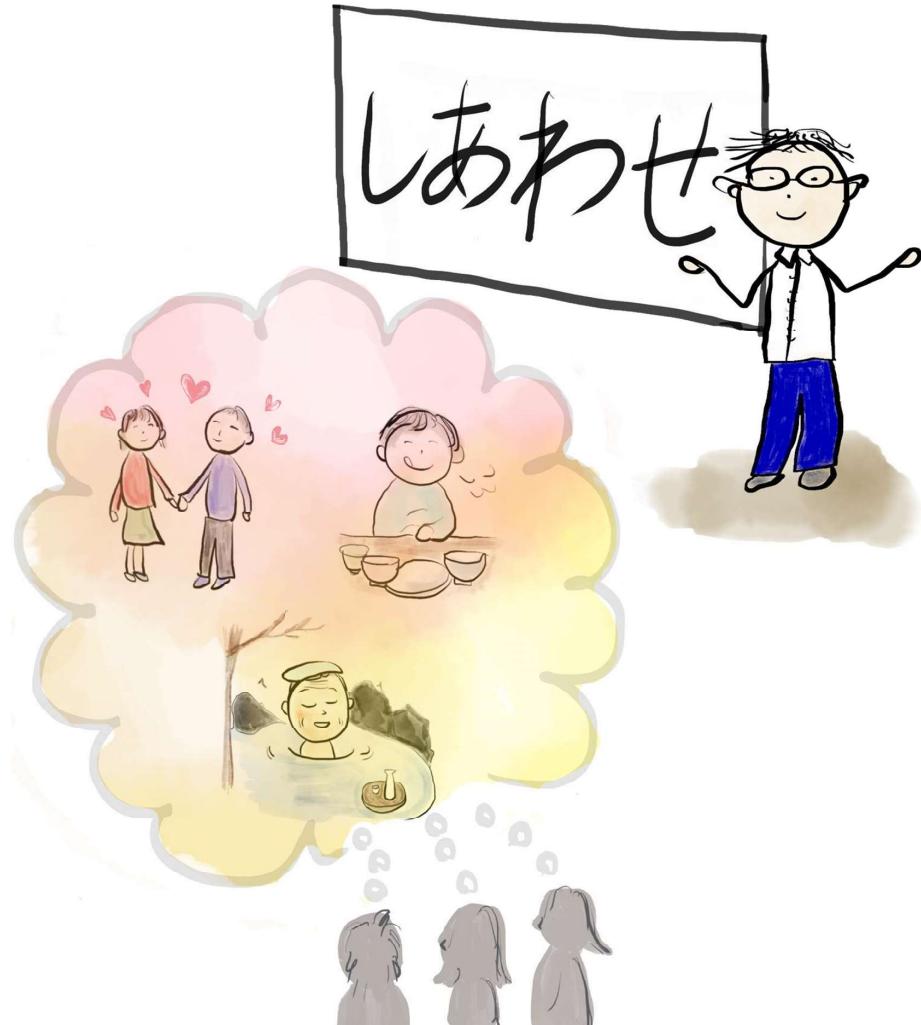
《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.



みなさん、
「しあわせ」が^{だいす}大好きですよね？



では、しあわせは、
どんな人のところに^{ひと}来るのでしょうか。

あるところに、しあわせの神様がいました。



これから、みんなの家に
いきますよ！

あ、でもちょっと待って…

しあわせの神様は古くて汚い服を着ました。

お金のない、貧乏な人の服です。



しあわせの神様は、空からおりました。

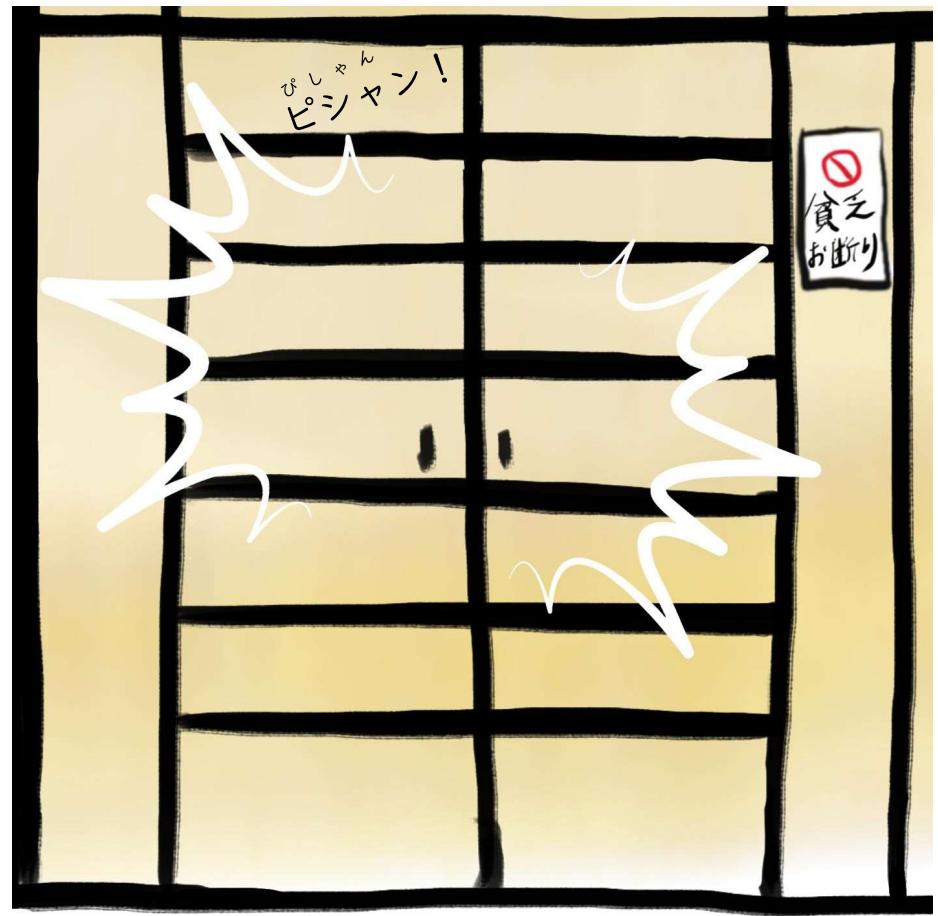
ある家にきました。
家には、犬がいました。





7

「ああ、貧乏か。貧乏は好きじゃない」
家の人は、戸をピシャンと閉めました。

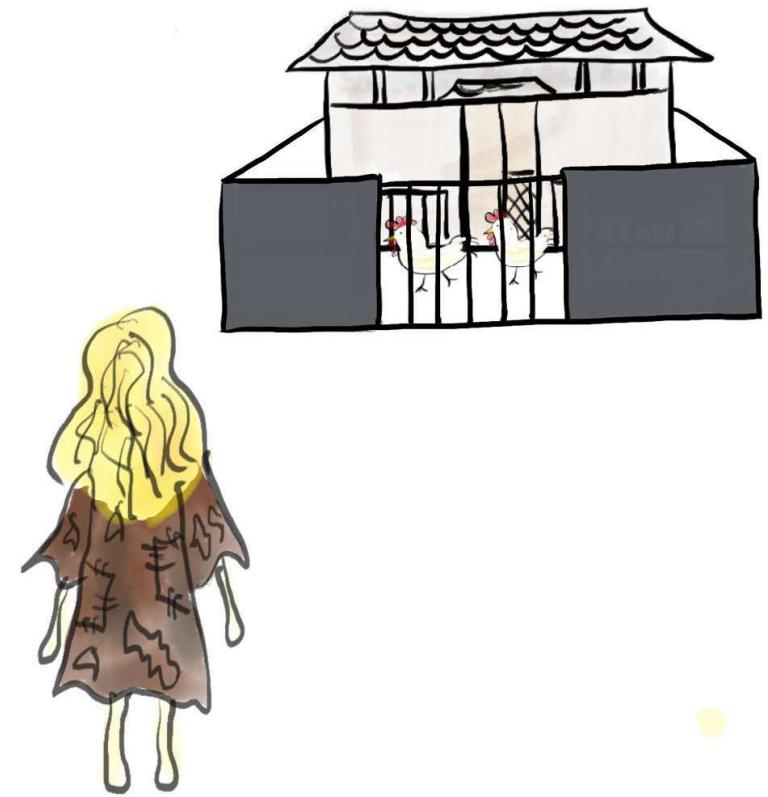


8



9

ふためいえき
2つ目の家にきました。
いえにわとり
家には、鶏がいました。



10



11

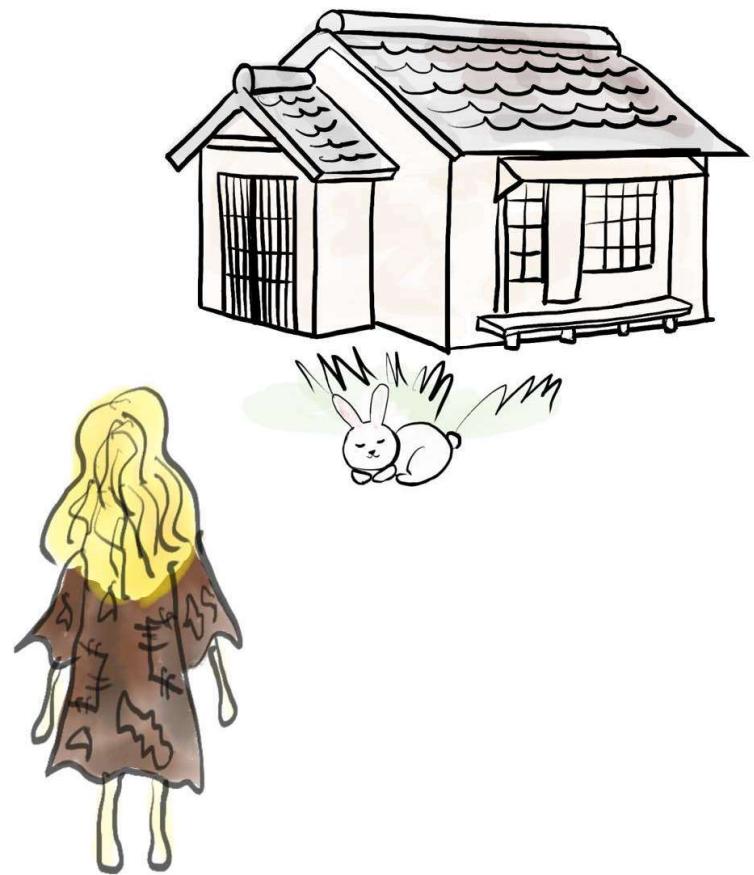


12



13

みつめいえき
3つ目の家にきました。
いえ家には、うさぎがいました。



14



15



16

いえ ひと
家の人は、しあわせの神様に、
かみさま
おにぎりをあげました。



かみさま
しあわせの神様は、うれしかったです。



かみさま
しあわせの神様は、この家に
いえ
お
しあわせを置きました。

しあわせ

発行日：2023年 11月 30 日

げんさく しまざきとうそん しあわせ
原作：島崎藤村『幸福』

かんやく つかごしさえ いけだ たなか こ くろだ
簡約：塚越紗衣・池田あきつ・田中るり子・黒田たちか

え つかごしさえ
絵：塚越紗衣

かんしゅう たげんごたんごく
監修：NPO多言語多読

※この本は、NPO多言語多読会員が
読みもの作成ワークショップで作りました。



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変禁止4.0国際ライセンス
の下に提供されています。

This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0
<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>